

### 産学共同研究の 実証試験成果報告

地崎道路が技術発表会

地崎道路は、北海道千歳市のANAクラウンプラザホテル千歳で6月25日に施工技術発表会を開いた。写真。現場部門から5件、管理部門から1件の計6件を発表。現場部門からは同社、北見工業大学、東京農業大学の3者で基本合意した「地方自治体の道路維持管理業務を支援する新たなシステム開発」の産学共同研究に関する路面計測の実証試験結果について報告があった。

同社は施工技術の蓄積と、全社への展開による技術レベルの向上、技術の継承を目的に1998年から毎年施工技術発表会を開催

している。

路面計測結果の報告では、北見工大発のベンチャー企業などが開発した簡易路面平坦性測定装置「ACTUS（アクタス）」を使い、千歳市内の主要市道7路線を計測。目視点検などによる時間やコストがかかる従来の調査方法と比較して、低コストに調査できることを確認した。

今後は舗装管理の生産性向上に資する手法として道内の自治体を対象に導入の拡大に取り組む。管理部門からは働き方改革の推進や課題などで発表があった。

